

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る  
郵便番号600-8652

## 「京銀輝く未来応援ファンド2号」第1号案件への投資について ～新たな多孔性材料の応用を目指す京大発ベンチャー「株式会社 Atomis」へ投資～

京都銀行（頭取 土井 伸宏）が、2019年2月にグループ会社の京銀リース・キャピタル株式会社（代表取締役社長 奥野 浩）と共同で設立した「京銀輝く未来応援ファンド2号投資事業有限責任組合（略称：京銀未来ファンド2号）」は、第1号投資案件として、「株式会社 Atomis」へ投資いたしました。

「株式会社 Atomis」は、日本で唯一、多孔性配位高分子（PCP/MOF）の開発・製造等に特化した、京都大学発のベンチャー企業です。多孔性配位高分子は、ナノテクノロジーを活用した新しい物質で、同社の技術は、エネルギー分野やライフサイエンス分野等、さまざまな製品への応用が期待されています。

京都銀行グループでは、将来成長が期待できる創業企業やベンチャー企業、中小企業のほか、事業承継ニーズを有する中小企業等に投資を行う当ファンドを通じ、幅広いステージの企業を積極的に支援し、今後もさらなる地域経済の活性化と地域創生に貢献してまいります。

### 記

#### 1. 投資先概要

企業名	株式会社 Atomis
代表者	代表取締役 浅利 大介
本社所在地	京都市上京区御車道通清和院口上る東側梶井町448-5 クリエイション・コア京都御車208室
設立	2015年2月10日
事業内容	多孔性配位高分子（PCP/MOF）の実用化に向けた製品開発（京大技術シーズの事業化）

#### 2. 投資額

30,030,000円

### 3. 投資について

ナノテクノロジーを活用した新しい物質である多孔性配位高分子（PCP/MOF）の合成および製造、品質・性能評価、研究開発を行う「株式会社 Atomis」に、技術の実用化に向けた事業開発資金として投資を行う。

※多孔性配位高分子（PCP/MOF）とは

[PCP(多孔性配位高分子)・・・Porous Coordination Polymer/MOF(金属有機構造体)・・・Metal Organic Framework]

京都大学 高等研究院 北川 進特別教授の研究成果。金属イオンと有機化合物を組み合わせた、微細で多孔性を有する物質（ナノサイズの穴が開いたジャングルジムのような構造の材料）の総称。非常に大きな表面積を持ち、穴の大きさ、形状、性質をデザインすることで気体を特異的に吸着させ、分離・合成・触媒・イオン伝導等を可能にする、新たな材料である。エネルギー分野やライフサイエンス分野等、幅広い分野での活用が期待されている。

### 4. 京銀輝く未来応援ファンド2号の概要

名 称	京銀輝く未来応援ファンド2号投資事業有限責任組合 (略称：京銀未来ファンド2号)
投資対象	当行営業エリア内に本社を置く以下の企業 ・独自技術や新規性のあるビジネスモデルを有し、将来成長が期待できる創業企業やベンチャー企業、中小企業等 ・後継者不在など事業承継ニーズを有する中小企業等
出 資 者	無限責任組合員 (GP)：京銀リース・キャピタル株式会社 有限責任組合員 (LP)：株式会社 京都銀行
ファンド総額	10億円
当行出資額	9億90百万円
設 立	2019年2月25日
存続期間	10年（ただし、合意により2年間の延長可能）

以 上